

【達成状況に関する評価基準】※運営に関する計画の評価基準と同じ
 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
 C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

黄色塗り部分は決算報告時に記載（配付申請時は記載不要）

【様式1】

令和7年度 校長経営戦略支援予算学校配付配付申請書

(校園コード 701579)

※校園コードを必ず入力してください。

学校名 鶴見南小学校

※学校名は校園コードを入力すると自動で表記されます。

取組に対する評価状況

1 配付額 1,017,000 円 → 決算額 円

2 配付上限額

学校配当	350,000	+	学級数	17学級	+	特別支援学級及び通級による指導の開設校(1開設1学級とみなす)	6学級	×	学級配当	29,000
※カッコ内に学級数を入力してください。色付きセル部分は自動計算されます。										
配付上限額										
=	1,017,000									

3 年度目標(予算反映するもののみ記載)

学校園の年度目標
 ○年度末の校内調査において、「いろいろな国や地域の文化や伝統などを学ぶ機会がある」の項目について、肯定的に答える児童の割合を90%以上の高水準にする。
 ○年度末の校内調査において、「学校では、命を大切に、『平和』について学ぶ機会がある」の項目について、肯定的に答える児童の割合を90%以上の高水準にする。
 ○年度末の校内調査において、「外国語の学習が楽しい」と答える児童の割合を86%以上にする。

目標に対する達成状況(取組完了時)

達成

4 年度目標達成に向けた取組内容(予算反映するもののみ記載)

①指導計画に基づき、全学年で平和教育を実施する。
 ②日本の文化や伝統、自然、産業等についての体験的な学習を推進する。
 ③世界における多様な文化を学ぶ機会を設定する。
 ④英語教育をコアとしたカリキュラム・マネジメントに基づき、主体的・対話的で深い学びの授業改善を通して自分の考えを広げ深める子どもを育てる。

5 年度目標に対する進捗状況を測る指標

①指導計画に基づき、全学年で平和教育を実施する。
 ②日本の文化や伝統、自然、産業等について体験的に学習する機会を含め、世界における多様な文化を学ぶ機会を各学年で年に1回は実施する。
 ③1人1研究授業を基本として授業を公開し、英語教育、人文社会学系教科、自然科学系教科については全市公開の研究授業を各1回以上実施する。
 ④全学級で、月初めの第1週を除き、1回15分×週2回の「小学校低学年からの英語教育」を実施する。

指標に対する達成状況(取組完了時)

達成

※事業効果は必ず数値目標を設定のうえ、進捗状況を測ることができる内容としてください。

6 昨年度からの改善点など ※自由記入

令和5年度からの英語教育をコアとしたカリキュラム・マネジメントを継続実施するとともに、教科教育研究におけるICT活用の推進、平和教育や世界遺産、日本の産業、自然についての体験的学習の推進に取り組み、本校グランドデザインに基づく組織的レリバンスの向上を図る。

【裏面に続く⇒】

7. 取組内容・予算内訳

(1)取組内容【基本的な方向番号、名称】					達成
【基本的な方向2-3 人権を尊重する教育の推進】 ・全学年で平和教育を実施					
①予算内訳					
07-1	修学旅行看護師報償費	@ ¥70,700			
(内訳)	謝礼	¥22,000	×	2日	= ¥44,000
	宿泊費				¥6,700
	旅費				¥20,000 (バス+電車+自宅-学校往復)
			合計		¥70,700
②決算内訳					

(2)取組内容【基本的な方向番号、名称】										達成
<p>【基本的な方向2-5 多文化共生教育の推進】</p> <p>日本の文化や伝統、自然、産業等についての体験的な学習を推進</p> <p>世界における多様な文化を学ぶ機会を設定</p>										
①予算内訳										
07-1	林間学習看護師報償費	@	¥81,000							
	(内訳)									
	謝礼		¥22,000	×	3日	=	¥66,000			
	宿泊費						¥5,000			
	旅費						¥10,000		(バス+自宅-学校往復)	
07-1	そろばん講師謝礼	@	¥4,300	×	3時間	=	¥12,900			
07-1	国際理解教育講師謝礼	@	¥4,300	×	4時間	=	¥17,200			
12	芸術鑑賞	@	¥500,000	×	1日	=	¥500,000			
	合計						¥611,100			
②決算内訳										

(3)取組内容【基本的な方向番号、名称】							達成
【基本的な方向7-5 カリキュラム・マネジメントの推進】 英語教育をコアとしたカリキュラム・マネジメントの推進							
①予算内訳							
13-1	英語学習ツールBASE in OSAKA学習者用	@	¥990	×	184名	=	¥182,160
17-2	iPad Air 13インチモデル256GB	@	¥144,800	×	1台	=	¥144,800
10-1	iPad用タッチペン	@	¥8,240	×	1台	=	¥8,240
						合計	¥335,200
②決算内訳							

※ 取組内容・予算/決算内訳欄が足りない場合は適宜追加してください。